

世界の「AIOIYAMA」プロジェクト検討会議（第8回）

日 時：平成29年2月17日
場 所：本庁舎2階 第1会議室

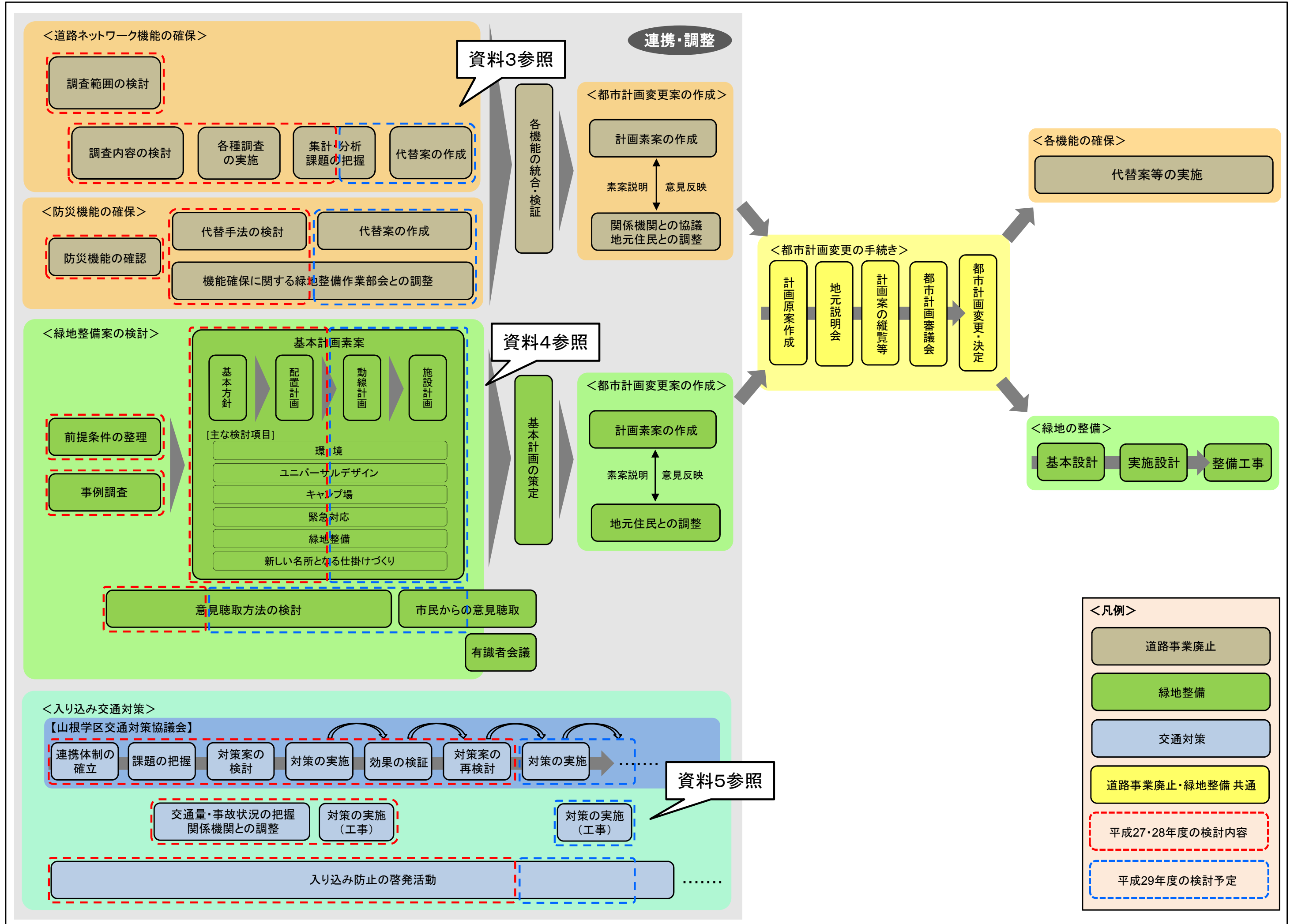
< 議 題 >

- 1 平成28年度の検討内容について
 - 2 平成29年度の検討予定について
- } 【資料1～5】
- 3 その他
・ 次回の検討会議

平成28年度の検討内容及び平成29年度の検討予定

資料1

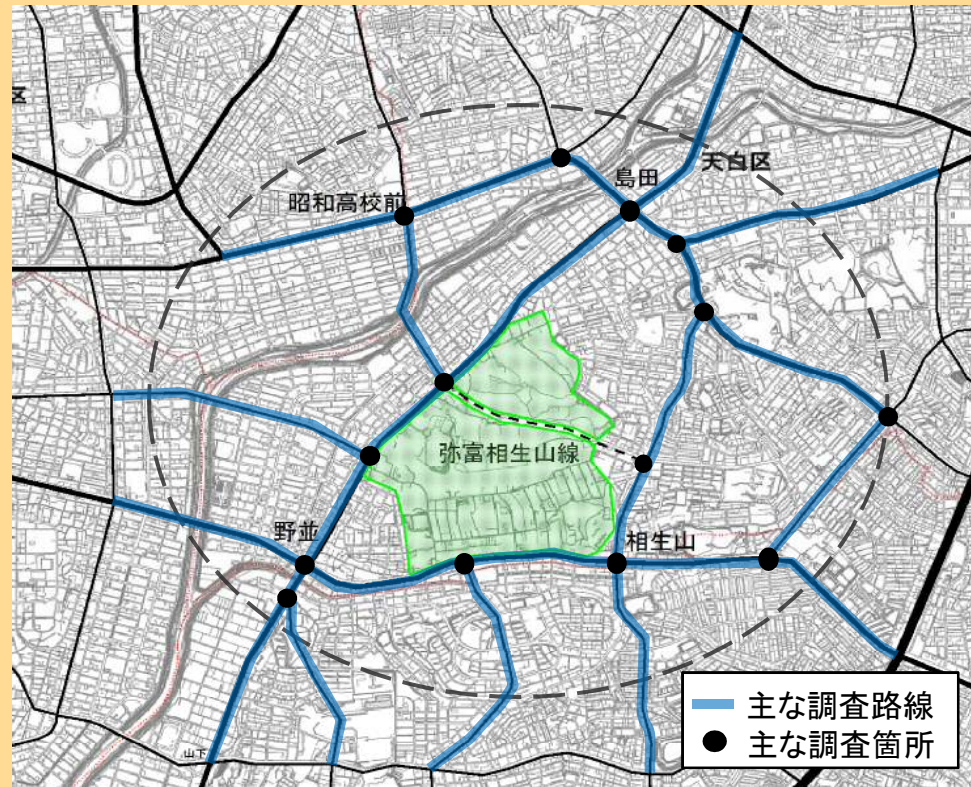
	平成28年度の検討内容 (右上数字は予算額)	平成29年度の検討予定 (右上数字は予算案額)
道路事業廃止 作業部会	<p><道路ネットワーク機能の確保></p> <p>【各種調査の実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種交通調査を実施した <p>【集計・分析、課題の把握】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査の結果を集計、分析して、弥富相生山線周辺で発生している交通課題を把握した ・課題を解決するための対策素案を検討した <p><防災機能の確保></p> <p>【代替手法の検討】【機能確保に関する緑地整備作業部会との協議・調整】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災機能を確保するための代替手法を、緑地整備作業部会等と協議しながら検討した 	<p>13,000 千円</p> <p><道路ネットワーク機能の確保></p> <p>【代替案の作成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・把握した交通課題を解決するための対策案を作成する ・各種交通調査の結果を用いて将来交通量推計を行い、対策案の効果を確認し代替案として取りまとめる <p><防災機能の確保></p> <p>【代替案の作成】【機能確保に関する緑地整備作業部会との協議・調整】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・弥富相生山線が担う予定であった防災機能を確保するための代替案を作成する
緑地整備 作業部会	<p><緑地整備案の検討></p> <p>【前提条件の整理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動物の生息状況、植物の分布状況の調査を実施した <p>【事例調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度に選定した調査項目について、調査を実施した <p>【基本計画素案の作成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相生山緑地の整備に係る基本方針を策定し、配置計画を検討した <p><意見聴取></p> <p>【意見聴取方法の検討】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見聴取の手法を整理し、実施方法について検討した 	<p>2,000 千円</p> <p><緑地整備案の検討></p> <p>【基本計画素案の作成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相生山緑地の整備に係る動線計画及び施設計画を検討する ・相生山緑地の計画平面図及びイメージパースを作成する ・基本計画の素案をとりまとめる <p><意見聴取></p> <p>【意見聴取の実施・検討】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケートを実施するとともに、説明会の開催を検討する
交通対策 作業部会	<p><入り込み交通対策></p> <p>◆山根学区交通対策協議会を開催し、入り込み交通対策について協議した</p> <p>【対策の実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度に検討した注意喚起対策工事（対策範囲入口、交差点の明確化）を施工した <p>【効果の検証（対策再検討）】【入り込み防止の啓発活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上記対策工事の効果を検証した ・さらなる対策について検討した ・協議会のメンバーを中心に地元の人と危険箇所を確認した 	<p>9,000 千円</p> <p><入り込み交通対策></p> <p>◆山根学区交通対策協議会を開催し、入り込み交通対策について協議する</p> <p>【対策の実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・速度抑制対策工事（歩道の設置、車道の狭さく、防護柵の設置）を施工する <p>【効果の検証（対策再検討）】【入り込み防止の啓発活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上記対策工事の効果を検証する ・協議会のメンバーを中心に地元の人と啓発活動を実施する
	<p>9,900 千円</p>	<p>9,900 千円</p>



道路ネットワーク機能の確保

調査範囲の検討

調査内容の検討



各種調査の実施

(平成28年6月14日実施)

[項目]

- ・交差点交通
- ・道路構造
- ・渋滞状況
- ・平均速度

集計、分析と課題の把握

代替案の作成

<凡例>

平成27・28年度の検討内容

平成29年度の検討予定

防災機能の確保

防災機能の確認

代替手法の検討

代替案の作成

機能確保に関する緑地整備作業部会との調整

各機能の統合・検証

緑地整備作業部会の検討状況（平成29年2月現在）

<緑地整備案の検討>

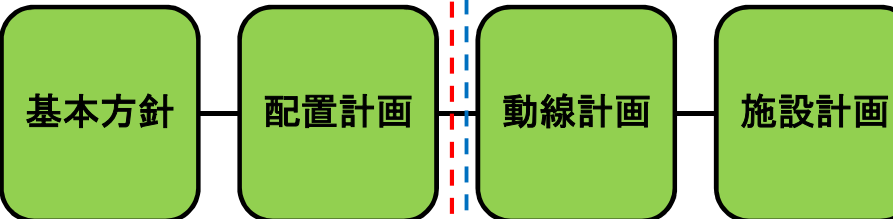
前提条件の整理

- 相生山緑地の位置、敷地形状
- 行政目標の中の位置付け
- 相生山緑地周辺の土地利用の歴史的経緯
- 相生山緑地内にある歴史文化的資産等
- 道路部分の活用
- 相生山緑地の自然環境（地形・地質、植物、動物）
- 相生山緑地を取り巻く環境
（人口、公園緑地の配置、交通網、土地利用）
- 用途地域等の都市計画条件

事例調査

- 自然環境を保全・活用した公園
- 障がい者のリハビリや活動の場
- キャンプ場
- 建設済みの道路部分の活用に参考となる事例

基本計画素案の作成



【主な検討項目】

- 【環境】生態系への影響評価、湧水地点の保全検討、
土壌汚染リスクへの対応
- 【ユニバーサルデザイン】アクセス・バリアフリー化の検討、
「リハビリや活動の場」の内容検討、意見聴取
- 【キャンプ場】アクセスの検討、キャンプ場施設の検討、
安全確保の検討
- 【緊急対応】緊急車両通行の検討、火災予防対策の検討、
災害対策の整理、傷病者対応の検討
- 【緑地整備】緑地全体計画の検討、道路部分の活用検討、
供用区域との整合検討、整備プログラムとの整合検討
- 【新しい名所となる仕掛けづくり】セールスポイント・ターゲットの設定、
PRの検討、インフラ整備の検討、住民との連携

基本計画の 策定

意見聴取方法の検討

市民からの意見聴取

有識者会議

<凡例>

平成27・28年度の検討内容

平成29年度の検討予定

対策ステップ

ステップ1 地元との連携体制をつくる

- 連携の体制(協議会等)について検討します
- 協議会員以外の地元の方の意見を反映する方法を検討します



ステップ2 課題を知る

- 地区の道路で、問題や不安に感じていることや場所について意見を出し合います
- これまでの調査結果と併せて、課題を具体的に整理し、共有化します



ステップ3 対策案を考える

- 対策を行う場所と手法を検討し、対策を決定します



ステップ4 対策を実施する

- 対策前の交通状況調査を行います
- 対策工事を実施します

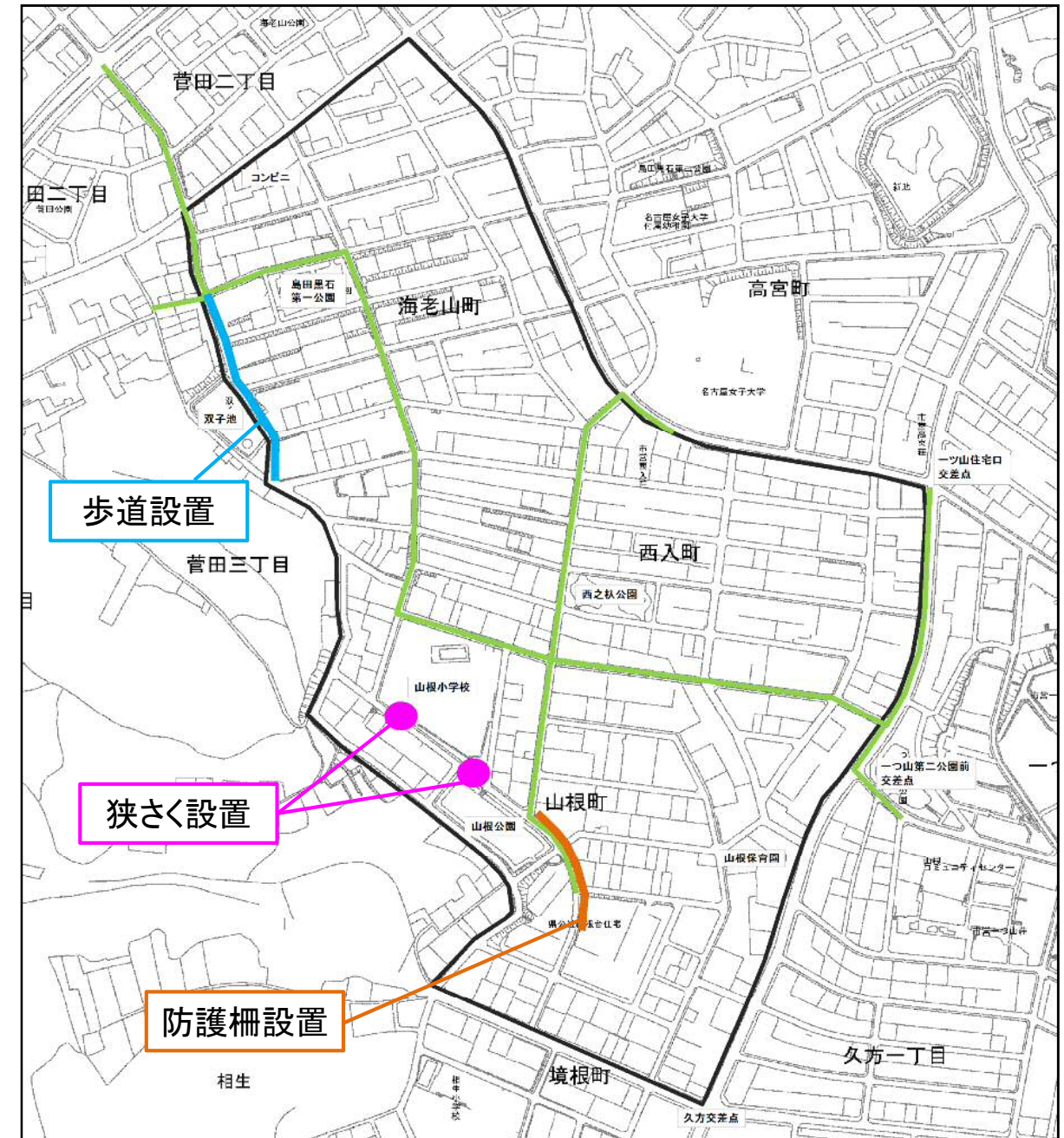


ステップ5 対策の効果を検証する

- 対策後の交通状況調査を行います
- 集計、分析して課題の把握及び検証を行います

<凡例>
 平成27・28年度の検討内容
 平成29年度の検討予定

平成29年度 対策の実施内容・箇所(案)



<凡例> * イメージ図

	対策及び検証範囲		通学路
	歩道設置		狭さく設置
	防護柵設置		

